

平成 24 年度 西区社会福祉協議会事業報告

1 区社協の組織・基盤の整備

(1) 会議の開催

会議名称	開催日	主な内容	会 場
監事会	5 月 14 日	H23 年度事業報告 (案)・会計監査 (案)	西区社協会議室
会長・副会長会議	5 月 18 日	H23 事業報告 (案)・会計監査 (案) 共募 H23 会計決算 (案)	西区社協会議室
第 20 回理事会	5 月 18 日	H23 事業報告 (案)・会計監査 (案) 共募 H23 会計決算 (案) 西区社協会長表彰被表彰者決定	ふ羨
H24 年度総会	5 月 22 日	西区社協会長表彰 市社協 事業説明 H23 年度事業報告・決算 H24 年度事業計画 (案) 予算	メイワサンピア
会長・副会長会議	11 月 12 日	賛助会員勧誘のため企業訪問及び 役員との協力 補正予算 支会長研修 共同募金運動実施計画	西区社協会議室
第 21 回理事会	11 月 12 日	賛助会員勧誘のため企業訪問及び 役員との協力 補正予算 支会長研修 共同募金運動実施計画	西区社協会議室
会長・副会長会議	3 月 19 日	理事の交代 自主財源の確保 西区自治協議会委員の推薦 H25 事業計画 (案) 及び予算 (案) 共募 H24 実施報告、H25 計画 (案) 予算 (案) について	西区社協会議室
第 22 回理事会	3 月 19 日	理事の交代 自主財源の確保 西区自治協議会委員の推薦 H25 事業計画 (案) 及び予算 (案) 共募 H24 実施報告、H25 計画 (案) 予算 (案) について	西区社協会議室

(2) 一般会員会費、及び賛助会員会費の募集による自主財源の確保

地域福祉活動を推進するために、西区の全世帯に対し、各自治会長・町内会長様（幹事）を通して一般会員会費の募集、また各種企業、団体、及び個人の皆さまに対し賛助会員会費の募集を実施しました。

○一般会員会費

平成24年度実績額	前年度実績額	前年比
11,647,490円	11,607,162円	100,3%

○賛助会員会費

平成24年度実績額	前年度実績額	前年比
694,000円	551,000円	126,0%

2 住民参加・協働による地域福祉の推進

(1) 地域交流活動助成（いきいきサロン・地域の茶の間）

ふれあい・いきいきサロン、地域に茶の間の実施団体に会場借料、ボランティア行事用保険料、講師謝礼等の助成を実施しました。

・Aタイプ

（会場借料、ボランティア行事用保険料、講師謝礼：限度額30,000円/年）

・21件 助成総額 612,500円

・Bタイプ

（Aタイプに年4回以上世代交流を含める：限度額120,000円/年）

・10件 助成総額 1,200,000円

(2) 子育てサロン助成

毎月定期的に行う子育てサロン事業を実施している団体に助成を実施しました。

（限度額：年30,000円）

・6件 助成総額 177,500円

(3) 地域の茶の間・子育てサロンの立上げおよび運営に関する支援

○代表者交流会の開催（参加者：70名）

地域の茶の間および子育てサロン実施団体の代表者を招き、助成金やボランティア保険に関する説明会と情報交換会を実施しました。

○新規立上げ支援（立上げ数：3サロン）

地区名	時期／内容
坂井輪中学校区コミュニティ協議会	3月 シンポジウム
青山小学校区コミュニティ協議会	1月 福祉部会合
いきいきサロン西小針台	3月 立上げ相談

地域の会合に参加し、地域の組織化、サロンの運営、資金の確保などについて助言するなど、新規立上げについて側面的支援を実施しました。

(4) 地域ふれあい事業助成

支会や自治会等が行う世代交流・ふれあい給食・いきがい推進等の事業に助成しました。
 ・ 122件 延べ7,376人参加 助成金額1,278,524円

(5) 支会等ふれあい交流事業助成

支会やコミュニティ協議会など、概ね小学校区単位で行なわれる「世代交流」や「ふれあい給食」事業などに助成しました。

・ 8件 延べ4,462人参加 助成金額 588,000円

(6) 西区いきいきサロン事業

区民からのご好意で使用していなかったスタジオを利用し、いきいきサロン事業（健康体操、お茶会、季節の行事など）を実施しました。

- ・ 会場 スタジオ・マハロ（西区西小針台1-19）
- ・ 実施日 毎週金曜日 午前10時～午後3時

開催日数	延参加者数	備 考
47日	334人	高齢者の居場所づくりと地域住民の交流活動促進のために週1回開催。

(7) 地域・福祉施設歳末たすけあい事業助成

支会や自治会等が歳末に行う世代交流・もちつき大会等の事業や、福祉施設が地域住民と協働で歳末に行う事業に助成を行いました。

種 別	件 数	助成総額
福祉施設歳末たすけあい事業	12件	751,843円
地域歳末たすけあい事業	49件	3,023,094円

(8) 敬老祝会助成事業（市補助事業）

長年社会の発展に寄与してきた高齢者の方々に対し、地域で長寿をお祝いし、地域における高齢者同士、多世代での交流活動を促進するため自治会やコミュニティ協議会が開催する敬老祝会に助成しました。

・ 42自治会 1コミ協 延べ2,117人参加 助成金額1,493,000円

3 地域に根ざした在宅福祉サービスの推進

(1) 友愛訪問事業

見守りの必要な概ね70歳以上の一人暮らしの高齢者を対象に、孤独感の解消や安否確認を目的とした友愛訪問活動を地域のボランティアさん（友愛訪問員）のご協力により実施しました。

実施団体数	訪問実績	ボランティア数
102	16,081	392名

(2) おせち料理宅配事業

友愛訪問事業の利用者を対象に、地域のボランティアさん（友愛訪問員）から、年末におせち料理の宅配をしていただきました。

・利用者数 1,484人

(3) 安心袋設置事業

日常の緊急事態（緊急の入院等）に不安を抱いている75歳以上の一人暮らしの世帯、及び75歳以上の高齢者のみの世帯に対し、そうした事態に対する備えの充実を図るため、連絡先等を記載したカード及び生活用品を入れた「安心袋」を配付しました。 12民協 280世帯

(4) 夕食宅配サービス事業（市補助事業）

概ね65歳以上の一人暮らし、また高齢者のみの世帯を対象に業者を通じて栄養バランスのとれた食事（夕食）をお届けし安否確認を行いました。

（のべ184人 2,355食）

(5) 高齢者等あんしん見守り活動事業（市補助事業）

モデルの区として、高齢者等の「孤独死」や親族・地域とのかかわりを持たない「社会的孤立」状態を防ぐため、住民の「助け合い・支え合い」意識の醸成を図り、地域の実態にあった住民主体の見守り体制の構築を進めました。3モデル自治会では、座談会や意見交換会を行い、住民自らがゆるやかな見守り活動に取り組むきっかけとなりました。

4 広報啓発事業

(1) 西区社協だよりの発行

西区社会福祉協議会の活動内容を周知するため、機関紙「西区きらりんだより」を発行しました。（年3回 6月、9月、3月）

(2) 西区社協ホームページの更新

西区社会福祉協議会の活動やお知らせ、各種助成事業等を紹介するホームページを更新しています。

アドレス <http://www.syakyo-niigatacity-ward.jp/nishi/>

(3) 西区社協フェイスブックの開設

西区社会福祉協議会事業の活動の様子などをお知らせするフェイスブックを平成25年2月に立ち上げました。

5 ボランティア活動の振興

(1) 地域ボランティア育成講座の開催

公民館との共催により各種ボランティア講座を開催しました。関心が高いと思われる内容で受講者をつかみ、役立ち感の高い内容を提供し、最終的にボランティア活動へと意識を向けていくことを心掛けました。

地区別	内 容	参加者数
西地区	自分らしく豊かに生きるための介護講座 ～住み慣れた地域で暮らし続けたい～	12人
小針・青山地区	地域ボランティア講座 ～介護を知って自分らしく暮らそう～ OB・OG会	25人 6人
坂井輪地区	ボランティア育成講座～傾聴ボランティア～ OB・OG会	24人 6人

(2) ボランティアグループ数・人数

社協名	区分	高齢者 福祉	障がい 者福祉	児童福 祉	病院・施 設	視覚障 がい者 支援	聴覚 障が い者 支援	地域活動、 その他	計
西区	グループ	18	6	8	47	4		26	109
西区	人数	284	43	129	925	42		226	3649

(3) 福祉教育への対応

学校における総合学習の時間等に、福祉体験、ボランティア体験や交流を通して、「だれもが暮らしやすいまちづくり」などを学び、障がいのある人への理解を深めるよう対応しました。また、総合学習に関わる障がい当事者やボランティアが、何を伝えたいのか、どんなプログラムを展開しているのか等を紹介し、想いや課題を共有することを目的にした情報交換会を開催しました。(障がい当事者、NPO、ボランティア、教員、社協 14人参加)

学 校	校数・人数	内 容
小 学 校	11校 1186人	総合福祉会館見学・講師紹介・福祉体験指導 子ども向け防災講座 など
中 学 校	5校 824人	福祉体験指導・講師紹介・ボランティア活動 体験の受け入れ など

大 学	4校 115人	福祉体験指導・ボランティア概論・福祉講話 など
-----	------------	----------------------------

(4) 大雪ボランティア対応

大雪時に、要支援者からの除雪の依頼に対してボランティアが対応しました。

- ・ボランティア登録者 30人

(5) 思いやりのひとかき運動

区役所、市土木総務課と連携し、バス停や横断歩道付近などに除雪用スコップを設置し、バスや信号待ちの人たちからひとかきの除雪に協力していただくことで、地域での思いやりと助けあいの心を育てることを目的に実施しました。

- ・西区役所管内 95ヶ所設置

6 区民生委員児童委員会長連絡会の支援

地域住民の身近な相談・見守り役である民生委員児童委員の地区会長連絡会（月1回開催）に出席し、情報交換を行いながら連携を強化、地域福祉活動の充実を図りました。

7 相談事業・援助活動

(1) 日常生活自立支援事業

認知症の高齢者など判断能力が十分でない方の福祉サービス等の利用を援助するため、ご本人との契約に基づき「生活支援員」による預貯金の管理や支払い、サービス利用申請の代行などを行う。（実施主体：新潟市社協あんしんサポートセンター）

- ・利用者数（西区管内） 29人 生活支援員 34人

(2) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯・高齢者世帯・障がい者世帯に対し、必要な資金の貸付を行い、併せて援助指導を行うことで、その世帯の経済的自立を図ることを目的に、各種資金の貸付、相談を行いました。

資金の種類	相談件数	申請件数
総合支援資金	153	12
福祉資金	56	1
教育支援資金	73	5
不動産担保型生活資金	23	0
緊急小口資金	104	9
臨時特例つなぎ資金	2	1
特例緊急小口資金	0	0

(3) CSW育成・支援事業

地域課題の解決に向け、社協だけで動くのではなく、関係機関や地域住民との会議に参加し課題の共有に努めました。

相談総数340件（来所93件、電話235件、訪問3件、FAX、E-MAIL、文書9件）

また、CSWのこれまでの成果と課題総括の機会として「地域福祉実践研究セミナー」を日本地域福祉実践研究会との共催により8月に開催しました。西区では「助け合いのススメ～地域力を見つけて活かす～」というテーマで82名の参加者によりワークショップを行い、今後の地域課題の解決を共に考える機会となりました。

8 小地域福祉活動の推進・支援

(1) 支会等活動助成

西区各支会及び自治会・町内会に福祉活動を実施していただくための活動交付金を、また会員会費収納の費用の一部に充てていただくため、幹事活動交付金を交付しました。

- ・支会活動交付金 3,476,629円（18支会および 8自治会）
- ・幹事活動交付金 453,000円（ 302自治会）

9 共同募金事業の推進

(1) 共同募金会西区分会の運営

例年実施される「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」を各自治会に協力依頼し、全世帯に「赤い羽根共同募金」1世帯400円、「歳末たすけあい募金」1世帯200円を目安として協力をお願いしました。また、ボランティアの皆さんの協力を得て、街頭募金を実施しました。

募金方法	一般募金	歳末たすけあい募金
戸別募金	10,625,888円	6,002,756円
街頭募金	150,584円	34,835円
法人募金	611,968円	
学校募金	748,842円	
職域募金	334,669円	113,046円
その他募金	152,822円	4,880円
計	12,624,773円	6,155,517円

実績合計（一般+歳末）18,780,290円

10 区からの委託事業

(1) 生きがい対応型通所事業（ふれあいティールーム）

西区役所からの委託事業で、60歳以上の一人暮らし高齢者などの社会参加を高め、外

出したり、仲間づくりをする機会を確保し、生きがいつくりや日常生活での不安や孤立感の解消を図ることを目的に、区内4ヶ所のふれあいティールームの運営を行いました。

名 称	運 営 日	延べ利用者数
坂井輪ふれあいティールーム	週 3日 (延べ138日)	1,415人
五十嵐ふれあいティールーム	週 3日 (延べ140日)	841人
西ふれあいティールーム	週 3日 (延べ134日)	1,129人
黒埼ふれあいティールーム	週 2日 (延べ 92日)	791人

(2) 老人福祉センター(黒埼荘)の管理・運営

高齢者の健康増進、教養の向上のため「老人福祉センター黒埼荘」の管理・運営を実施しました。(開催日数 305日)

7月より入浴料金の有料化に伴い、券売機を導入し、管理業務が円滑に進められるよう対応しました。

延べ利用者数	うち高齢者数
152,702人	150,665人

(3) 子ども学習支援事業

生活保護世帯の小学校6年生から中学校3年生の生徒に対して、基礎学力を向上することにより、高校への進学を支援し自立意欲を高めるため、子ども勉強会を週2回実施しました。学習支援員として大学生(新潟大学、新潟青陵大学)68名から協力を得て、事業を進めることができました。

11 出前講座の実施

単一の町内会及び自治会、コミュニティ協議会に職員が出張し講習会・講座を開催し、活動の活性化を図りました。

講座名(内容)	期日・会場	内容・参加者総数等
自主防災組織リーダー育成講習会	5月13日(日) 新潟市西消防署	① 要介護者の避難支援について ② 車椅子取扱と介助方法・28名
真砂4丁目自治会第4回防災会	6月10日(日) 真砂小学校体育館	①社協事業について②災害時要支援者の避難支援③介護方法(移動介助)実演・162名
自主防災組織リーダー育成講習会	8月26日(日) 新潟西消防署	①要介護者の避難支援について②車椅子取扱と介助方法・60名
西小針自治会防犯・防災講習会(クロスロード)	9月9日(日) 坂井輪コミュニティセンター 1階和室	①社協事業について②クロスロード講習会・14名
男前度アップ講座(クロスロード)	9月25日(火) 坂井輪公民館	①社協事業について②クロスロード講習会・12名
新通地区共同防	9月30日(日)	① 社協事業について②介護方法

災避難訓練	日本文理高校	(移動介助) 実演・200名
小針小学校地区 第2回合同防災 訓練	10月13日(土) 小針小学校グラウンド	①車椅子の取扱と介助方法 ・407名
坂井輪連合自主 防災会 防災訓 練	10月14日(日) 坂井輪中学校グラウンド	①社協事業について②介護方法 (移動介助) 実演 ・527名
松海が丘第四自 治会 災害図上 訓練D I G	10月21日(日) 真砂会館	①社協事業について②災害図上訓 練D I G ・39名
西内野地区防火 防災訓練	11月4日(日) 西コミュニティセンター	①社協事業について②介護方法 (移動介助) 実演③車椅子取扱と 介助方法 ・50名
福祉用具取扱説 明会	12月18日(火) 小針藤山自治会館	①福祉用具の紹介と体験 ・17名
介護予防講座 認知症サポータ ー養成講座	3月14日(木) 坂井輪地区公民館	①社協活動について②認知症と は ・81名

12 各種福祉大会、福祉啓発イベントの開催・共催

介護部門と連携し、地域の商工会などと地域に根ざした活動に取り組み、福祉啓発を図りました。

大会名	期日・会場	内容・参加者総数等
味な西の祭	6月16日(土) 黒崎市民会館	西区障がい者施設・団体による ステージ発表や出店。・200名
福祉レクリエ ーション大会	7月1日(日) 黒崎地区総合体育館	黒崎地区の高齢者、障がい者、 地域の方が集う室内運動会 ・400名
小針納涼大会	8月18日(土) 小針小学校グラウンド・体育館	①風船配布②ガイドブックの 配布③ひまわりクラブぬり 絵大会④きらりん着ぐるみ ⑤スライムコーナー(マグネ ット付)・1,500名
第15回ふれあ い坂井輪まつ り	9月2日(日) 寺尾中央公園	①ふれジョブ風船・うちわ配布 ②相談コーナー・ガイドブック 配布③ひまわりクラブぬり絵大 会④きらりん着ぐるみ⑤かき氷 販売⑥飲み物販売・5,000名

内野まつり民謡流し	9月14日(金) 内野駅前四ツ角	①民謡流し②ひまわりクラブぬり絵展示③うちわの配布 ・2,000名
見守りセミナー事例で学ぶ～人づくり場づくり仕組みづくり～	12月7日(金) 黒崎市民会館	友愛訪問と地域の茶の間の活動紹介を通して、見守り活動の必要性を再確認し、今後の活動への取り組みを活性化する機会となった。・103名
西っこ冬まつり	2月23日(土) 西総合スポーツセンター	①スライムコーナー(マグネット付)配布162名 ・全体参加者2,700人
支会長研修会	2月28日(木) 西区社会福祉協議会会議室	①講演「地域福祉活動を活性化するために」②情報交換・18人

13 住民参加型有償サービス「西区まごころヘルプ」の活動

住民相互の助け合いで、住民が会員となって手助けが必要な人(利用会員)に対して手助けできる人(提供会員)が家事援助・介護等のサービスを有償(非営利)で行いました。

利用会員数	462人
提供会員数	200人
活動件数	7,892件
活動時間	10348,5時間

・配食サービス(まごころ夕食)

食事作りにお困りの方に対して、ふれあいを通じて安否確認と配食サービスを提供しました。(218世帯 3,475食)

14 介護サービス事業の展開

社協ならではの介護事業を提供するため、老人デイサービスセンター黒崎荘、訪問介護センター、介護支援センター各事業所ごとに創意工夫を凝らしながら実施し、地域に貢献できるよう出前講座等を地域部門と連携しながら取り組みました。

15 避難者支援

12月24日、西総合スポーツセンターにて福島県からの避難者と新潟のボランティアで「もちつき大会」を開催しました。西区社会福祉協議会は、実行委員会に協力。寄付金の募集や、当日の運営に加わりました。

事業名	参加対象者	参加団体数	参加者数
ふくしま・にいがたふるさと 交流もちつき大会	福島県からの 避難者	12	350

16 コミュニティコーディネーター養成事業への協力

地域での支え合いなど市民力を活かした地域づくりを進め、地域活動の担い手を発掘するために、公民館、区役所と連携し、企画委員会を13回開催し、地域デザイン入門講座（6回シリーズ）を実施しました。20名が参加し、地域の課題に対して解決できるスキルを学びました。

17 西区コミュニティ協議会支援チームとの協働

区役所、公民館、区社協の協働により立ち上げた「西区コミュニティ協議会支援チーム」の連絡会議を5回開催し、情報交換やワークショップをとおりコミュニティ協議会が活性化するために支援チームとしてできることを考え、地域課題の解決を探りました。